

STEM REPORT コスモ PA 2021.12.4 SAT

12月4日（土）午前、コスモサイエンスコース1年生 第5回 PA として「愛知教育大学連携講座」（生物分野）を実施しました。

自然科学系理科教育講座 教授 渡邊 幹男（わたなべみきお）先生にご指導いただきました。

大学で授業、は初めての経験です。北高コスモ卒業生を含む大学生のご指導を受けながら、遺伝的多様性や探究方法を学びました。

『タンポポの雑種化に見る、外来種による在来種への影響と遺伝について』。実験では、PCR法と電気泳動による解析を学び、野外活動では大学施設内での出現頻度、在来種か外来種か、の分類を行いました。実験の合間には、より良い研究の仕方や進路についての話をしてくださり、有意義な研修ができました。渡邊先生、ありがとうございました。



受講生の声：外来種による影響、ということを具体的に分析してみて、外来タンポポは日本の環境には適応できずに在来タンポポと雑種をつくって生き残ることを選択したのだと分かった。スマートフォンを使って、分からないことをその場で調べたり、写真を撮影したり、プレゼンテーションで利用したりと様々な活用方法があることを実感した。学業への活用をこれからもしていきたい。

渡邊先生は「科学的な知識や理解がないと、うまいように騙されたり間違った方向に行ってしまう」とおっしゃっていた。仕組みがあまりわかっていない物事ひとつひとつに疑問の目を向けることが大切だと思った。